



人権集会



<小学部>

7月3日(水)に、小学部人権集会を行いました。まず、絵本『いいな「じぶん」!』を読み、世界中のみんなそれぞれに「いいところ」があることを確認しました。次に、自分のいいところや友達のいいところを書いて貼った“人権の木”をクラスごとに発表しました。最後に「私と小鳥と鈴と」の歌を聴きながら、「みんなちがって、みんないい」のフレーズを口ずさみました♪

みんなそれぞれちがうけど、みんなそれぞれいい。自分のいいところ、友達のいいところ、これからも大切にしたいと思います。



<中学部>

中学部は、外部講師を招いて人権集会を行いました。テーマは「命」、映像や音楽を通して「なぜ、命は大切なのか」について考えました。生徒たちは、「一つしかないから」、「大事だから」、「なくなってしまうから」と思い思いに考え、発表することができました。

後半は、御家庭で準備していただいた「名前の由来」と「生まれたときの親の想い」の手紙を読みました。お母さんやお父さんの想いを知って、うれしくて笑顔になったり、感動のあまり泣いたりする生徒もいました。友達同士で名前の由来を伝えあう姿も見られ、自分が大切に思われているように、周りの友達も大切な存在なのだと気づくことができた貴重な時間となりました。

